

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンス福島区吉野二丁目II 新築工事		
建設地	福島区吉野2丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	749.35	m ²	
建築面積	439.36	m ²	
延床面積	4,682.16	m ²	
構造/階数	RC造 / 地上13階、地下1階		
完了年(予定)	2021年2月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B+
BEE=1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 有

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.3

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	省エネ機器に配慮した (LED照明及び節湯水栓)。	その他 特になし。
Q1 室内環境	F☆☆☆☆を使用した。	Q3 室外環境 (敷地内) 出来るだけ緑化スペースを取るように配慮した。
LR1 エネルギー	省エネ機器に配慮した (LED照明及び節湯水栓)。	LR2 資源・マテリアル 断熱材にノンフロン材を採用。節湯水栓を採用した。
		LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインチェックリストの一部を満たす。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.4 ライフサイクルCO2概算値排出率90%。
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 特になし。
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 特になし。
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0 特になし。
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0 特になし。
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.4 省エネ機器を採用した(LED照明及び節湯水栓)。
配慮事項	省エネ機器を採用した(LED照明及び節湯水栓)。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分(品確法等級)	非住宅部分[BPI][BEIm]	
外皮性能	等級3 (相当)	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.96	住宅部分[BEI] 0.96	非住宅部分[BEI][BEIm] -

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	■ 屋根部 地上高さ (38) m <input type="checkbox"/> 地上部 (<input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ()
イ アの周囲における日射遮蔽物	■ なし <input type="checkbox"/> あり 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m
ウ 日照の確保 (冬至)	■ 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 日照条件に適合する場所の検討	
ア 設置可能面積等	(102.2) m ² 方位 (南) 設置角度 (30) 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	(40.9) m ²
ウ 設置可能容量	(6.1) kW
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり ■ なし
オ 設置に備えた対応	■ なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ()
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 ■ 導入しない	
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない ■ 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない ■ 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ()	
2 導入する設備の概要	
ア 太陽光パネル面積	() m ²
イ 発電容量	() kW
備考	
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。	

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート (太陽熱利用設備用)

1 設備導入の検討																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ (38) m <input type="checkbox"/> 地上部 (<input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ()															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width:100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ(約) m</td> <td>水平距離(約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ(約) m</td> <td>水平距離(約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ(約) m</td> <td>水平距離(約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ(約) m</td> <td>水平距離(約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ(約) m</td> <td>水平距離(約) m</td> </tr> </table>	方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m	方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m	方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m	方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m	方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m
方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m														
方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m														
方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m														
方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m														
方位 ()	高さ(約) m	水平距離(約) m														
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	共同住宅															
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()															
ウ 設置可能面積	(102.2) m ²															
エ 概算年間熱利用量	(88,996) MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ()															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ()																
2 導入する設備の概要																
ア 集熱パネル面積	() m ²															
イ 概算年間熱利用量	() MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()															
備考																